

キャッチコピー

「ユーザー（利用者）中心」便利で快適なデジタル化

デジタルの活用により一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ多様な幸せが実現できる社会
～誰一人取り残さない人に優しいデジタル化～『デジタル田園都市国家構想推進』

【目指したい将来像：3分野における基本方針】

1 市民サービス

いつでも、どこでも、つながる



2 行政運営

スピーディー・シンプル・セキュア



3 社会基盤

安全・安心・便利・快適

【基本方針に基づく5つの基本的な考え方】

※空色部分：重点取組事項

- ①市民の利便性向上につながるデジタル化
(行政手続オンライン化 **マイナンバーカードの普及促進** 地域社会のデジタル化 押印廃止)
- ②業務効率を追求するデジタル化
(システム標準化 **AI・RPA導入** 電子決裁・ペーパーレス化)
- ③安全・安心なデジタル化
(セキュリティ対策 **デジタル人材育成** リテラシー向上)
- ④人に優しいデジタル化
(デジタルデバイド対策 **サービスデザイン思考**)
- ⑤新たな価値創造に向けたデジタル化
(**テレワーク** オープンデータ活用の推進)

サービスデザイン思考とは…
行政サービス全体が「すぐに使えて」「簡単で」便利な**利用者中心のサービス**のこと

【位置付け】 総合計画の各施策等を実現するためのアクションプラン

【計画期間】 R4年度～R7年度